

議事概要

日 時

令和 8 年 7 月 2 2 日（水）

1 0 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

場 所

市役所会議室棟 2 階 会議室 H

【件名】

令和 8 年度 7 月 地域代表者会議

【出席者】

令和 8 年度 まちづくり協議会長・自治会連合会長・区長

西小学校区まちづくり協議会 肥田会長（地域代表者会議会長）

南小学校区自治会連合会 駒村会長（地域代表者会議副会長）

長湫地区長久手小学校区自治会連合会 青山会長

北小学校区まちづくり協議会 玉井会長

南小学校区まちづくり協議会 山田会長

市が洞小学校区まちづくり協議会 岡崎会長

市が洞小学校区まちづくり自治会連合会 及川会長

岩作区協議会 堀場区長

前熊区 加藤区長

大草区会 與語区長

北熊区 平原区長

長久手市

佐藤市長

くらし文化部 矢野部長、近藤次長、久保田次長

地域共生推進課 熊谷課長、森課長補佐、秋田係長、長江

文化財スポーツ課 児玉課長

【内容】

1 肥田会長あいさつ

西小学校区まちづくり協議会の常任委員会の中で自治会について役員と話し合いを行った。まちづくり協議会として名古屋市東区が実践している E まっちカードを参考にした取組を進めていきたいと提案したところ、方針に理解を示してもらったが、企業協賛を募るなど、役員の負担が増加するとの意見が出た。そのため、例えば、まちづくり協議会間で連携して取組を進めてはどうか、長久手市の高齢者向け事業の「おで活」事業とタイアップしてはどうか、などの声が挙がった。

2 市長あいさつ

夏祭りシーズンとなった。前熊のお祭りに参加した。市指定有形民俗文化財である山車も電線を高く上げるなどの工夫により引っかかることなく、引き回しができ

た。今シーズン開催予定の他のお祭りにも参加していきたい。

自治会のアクションについて、今回の地域代表者会議の中で話し合いをしてもらうが、新聞記事の中で全国的に自治会の加入率低下について、取り上げられていた。

記事の中では、自治会加入の必要性について、最も多い意見が「ごみ集積場」のために必要とのことであった。次いで2位は「災害時の声かけ」。長久手市は、燃えるゴミなどは自宅前に出す形にしており、最大の自治会加入理由があてはまらない。そうすると、長久手市は2位の「災害時の声かけ」を自治会加入のきっかけとしていく必要があるが、難しさも感じている。1つの意見・案としては、ゴミ回収を利用するには自治会加入を必須とすることも考えられるが、長久手市は現状、個別回収となっている。どのような方法によって自治会加入率を維持していくか皆さんと議論していきたい。

3 市からの報告事項

文化財スポーツ課長から「第5回アジアパラ競技大会チケット斡旋」及び「警固祭り」について資料に基づき説明。

警固祭りのクラウドファンディングを実施し、必要資金の調達を初めて行う。

(西小学校区まちづくり協議会長)

警固祭りは女性も参加可能か。

(文化財スポーツ課長)

一部参加可能。

4 各地域及びあて職会議の情報共有

- (1) 西小学校区まちづくり協議会長より6月23日開催の「愛知警察署交番連絡協議会」配付資料である防犯対策電話録音機の設置案内について情報共有。愛知県警の生活安全課の職員が訪問のうえ機器を設置する。

(岩作区協議会会長)

岩作区内でも回覧で同資料を供覧している。どこに連絡したらよいか、との質問を区会で受けた。

(西小学校区まちづくり協議会長)

愛知県警生活安全課に直接連絡すればよい。

- (2) 西小学校区まちづくり協議会夏祭りについて

別添チラシを共有。祭りに地域代表者の中で来訪希望者は駐車券を配布する。

- (3) 南小学校区まちづくり協議会より

別添チラシに基づき8月22日(土)10時から南小校区共生ステーションまつりについて情報共有。日中に実施するので熱中症対策を徹底する。南小学校の卒業生によるヴァイオリン演奏を予定。

- (4) 市が洞小学校区自治会連合会

別添チラシに基づき8月29日(土)にいっちーふるさとサマーナイトについて情報共有。盆踊りに特化したプログラムを予定。

- (5) 岩作区協議会

8月10日(月)に十日の華を開催。

別添資料に基づき調停手続相談会について情報共有。

(6) 前熊区長

別添資料に基づき、あいち山車まつりスタンプラリーについて情報共有。

(7) 北小学校区まちづくり協議会会長

北小学校区自治会連合会主催の夏祭りについて、情報共有。(北小学校区自治会連合会長欠席のため)

5 意見交換

以下の2議題について、地域代表者が2グループに分かれて意見交換。

グループ構成は別紙のとおり

各グループの意見

(1) 地域代表者会議の報告書について

(A グループ)

役職名のみを記載して、公開。

(B グループ)

固有名詞は記載しない。

報告書のあり方については意見交換結果を踏まえ、事務局と検討を継続する。

(2) 各地区で実践する自治会支援のためのアクションについて

(A グループ)

(それぞれの所属する組織で今年度～来年度中に実践する取組)

北小学校区まちづくり協議会は自治会連合会との協力関係の強化に向けて動き始めている。

南小学校区まちづくり協議会も自治会連合会と協働していく。各自治会の発表の場を設け、自治会間の温度差をなくしていく。自治会長会議の開催頻度が少ない課題がある。また市が洞小学校区では、自治会長会議にまちづくり協議会の会長が同席している取り組みがあることも参考にしながら、協働の取り組みを進めたい。

市が洞では自治会加入支援を行っている。連合会とまちづくり協議会が費用を出し合い、バナー作成。イベント時のブース出展、チラシやお土産の配布を行っている。

(それぞれの所属する地域で将来的に実践したい取組)

北小学校区まちづくり協議会は、イベント時に自治会ブース設置、自治会連合会とともにEまっちカード実施に向けた協力をしていく予定。

南小学校区まちづくり協議会は、自治会加入率100%目標に取り組んでいく。

市が洞小学校区まちづくり協議会は、自治会に加入していないと困ること(加入する必要性)、自治会に加入しているから得られるメリットの両方を感じてもらえるような仕組みにしていく必要性を感じている。お祭りの抽選会(自治会加入者限定)が最も盛り上がるのだが、自治会未加入の子どもが参加できず、泣くなどの様子があり、福引き方式(連合会加入自治会限定)に変更するも、景品が余った。今年の秋のお祭りから抽選会を復活する意見が出ている。

(B グループ)

(それぞれの所属する組織で今年度～来年度中に実践する取組)

上郷地区は新規住民が少ない。親族加入の声かけを行うしかない。

赤い羽根、社会福祉協議会の集金などの負担をなくすよう役員の負担軽減のための取組が行われている自治会もある。

連合会費用を自治会に還元し、自治会活動の支援を行っている。

(それぞれの所属する地域で将来的に実践したい取組)

将来的には集金の電子化による役員の負担軽減を行っていききたい。

E まっちカードは、市全域で実施していくとよいのではないかな。

6 市長総評

報告書の公開については引き続き、議論が必要。発言者の氏名の公表については、ひとつひとつの発言についての氏名の公表を差し控えることはできても、各会長は誰なのか、会議の出席者、欠席者については、報告書を初めてみる人にも分かるようにしておく必要があるのではないかと考えている。このような点も踏まえて議論を継続していただきたい。

自治会加入促進については、市街化区域、市街化調整区域等それぞれで事情が異なる場合もあり、一筋縄ではいかい部分もあると承知している。

今回の会議のなかで話題に挙がった、赤い羽根や社会福祉協議会の集金を削減することは、それらの活動の衰退にも繋がりがかねない。また集金を電子化することで集金時に顔を合わせる事がなくなり、どこにだれが住んでいるのか分からなくなる関係の希薄化が進むことが考えられるため、顔を合わせる事の重要性も感じている。

E まっちカードについては、名古屋市東区の人口規模と比べると、長久手の小学校区ごとの実施では規模が小さなものになってしまう。「おで活」では、Nバスの無料乗車券の提示で市内パン屋が10%オフになるサービスがある。そうしたメリットが自治会加入にも求められているのではないかと考えている。複数の地区での合同実施または市全体の実施、「おで活」とのコラボレーションが可能かなど検証したい。

南小学校区まちづくり協議会のように、自治会加入率を100%を目指す目標はかなり大きいと感じるが、何もしなければ、やがて解散ということになってしまう。今後も皆さんと一緒に取り組みを継続していきたい。

7 その他

次回の会議予定について

令和8年8月19日(水) 午前10時30分

市役所北庁舎2階会議室5・災害対策本部室にて実施

以上